

ウナギ追い 児童ら歓声

福山・飯富神社

霧島市福山町佳例川の飯富神社お田植え祭が18日あった。児童や駆け付けた高校生、大



学生ら約40人が近くの田んぼで苗を手植えし、見守った住民ら百数十人が豊作を願った。恒例のウナギつかみ取りもあり、児童や

学生らの歓声が響いた
写真。

住民約300人、高齢化率55%という同地区。「限界集落」を活性化しようと1997年、地元の「佳例川を語る会」が祭を復活させた。現在は佳例川地区自治公民館が主催し21回目を数える。

小中学生のほか、鹿児島大のボランティア団体「農援隊」や、福山高の女子生徒らも参

加。早乙女姿の十数人を含む約40人が歓声を上げ、泥を飛ばしながら10畝四方の田んぼに放たれたウナギ70匹を素手で追った。

5匹捕らえた鹿児島大3年長濱綾音さんは「地域を元氣付けられてうれしい」と笑顔。

井料郁公民館長(68)は「地域の絆が深まったと思う。30回開催を目指したい」と語った。

(藤崎慎二)